

佐用町

栄栗市

凡例

浸水継続時間(浸水深5m以上) (ラング別)
12時間未満の区域
1日 ~ 1週間未満の区域
3日 ~ 1週間未満の区域
1週間 ~ 2週間未満の区域
市町境界
浸水想定区域指定の対象となる 河川

1 説明文

(1) この図は、「2基本事項」中「(3)公衆する河川」について、浸水深が50cm以上となる浸水継続時間を算出した図です。なお、図には、水防法(昭和44年法律第193号)第14条第1項に基づき洪水浸水想定区域を指定した「2基本事項」中「(4)その他公衆する河川」について、浸水継続時間も表示しています。

(2) この浸水継続時間は、公衆する「(3)公衆する河川」及び「(4)その他公衆する河川」の河川及び洪水浸水想定区域を指定した「2基本事項」中「(4)その他公衆する河川」が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3) なお、このシミュレーションにあたっては、「2基本事項」中「(3)公衆する河川」及び「(4)その他公衆する河川」以外の河川の位置、シミュレーションの前提となる地形を整る規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域(以下、「浸水想定区域」という)に示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2 基本事項

(1) 作成主体 兵庫県
 (2) 公衆年月日 令和元年 月 日
 (3) 公衆する河川 千種川水系千種川、加賀川、加賀川、加賀川、新川、長谷川、佐野川、小沢川、細下川、瀬川、渡田川、安室川、岩手川、新田川、大宮川、梅谷川、形原川、カサシ川、岩木川、新田川、新田川、大目山川、黒山川、黒山川、大池川、新井川、渡田川、山田川、江川川、西河内川(佐用川支川)、渡田川、安室川、金谷川、長谷川(佐用川支川)、瀬川、渡田川(佐用川支川)、東谷川、渡田川、大下川、長谷川、長谷川、本郷川、新田川、新田川、長谷川(佐用川支川)、二谷川、中下川、大谷川、岩手川、渡田川、新田川(佐用川支川)、西河内川、岩手川(公衆区域)、西河内川(千種川上流)(公衆区域)、新田川、長谷川

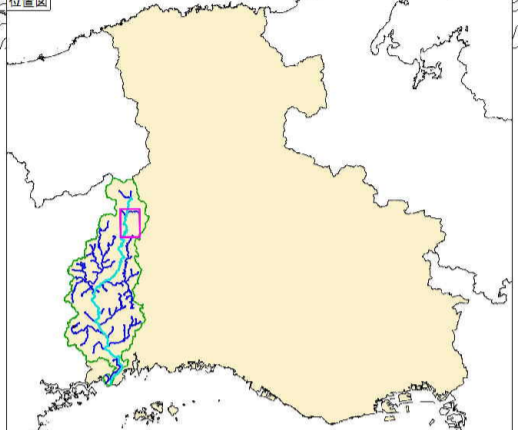
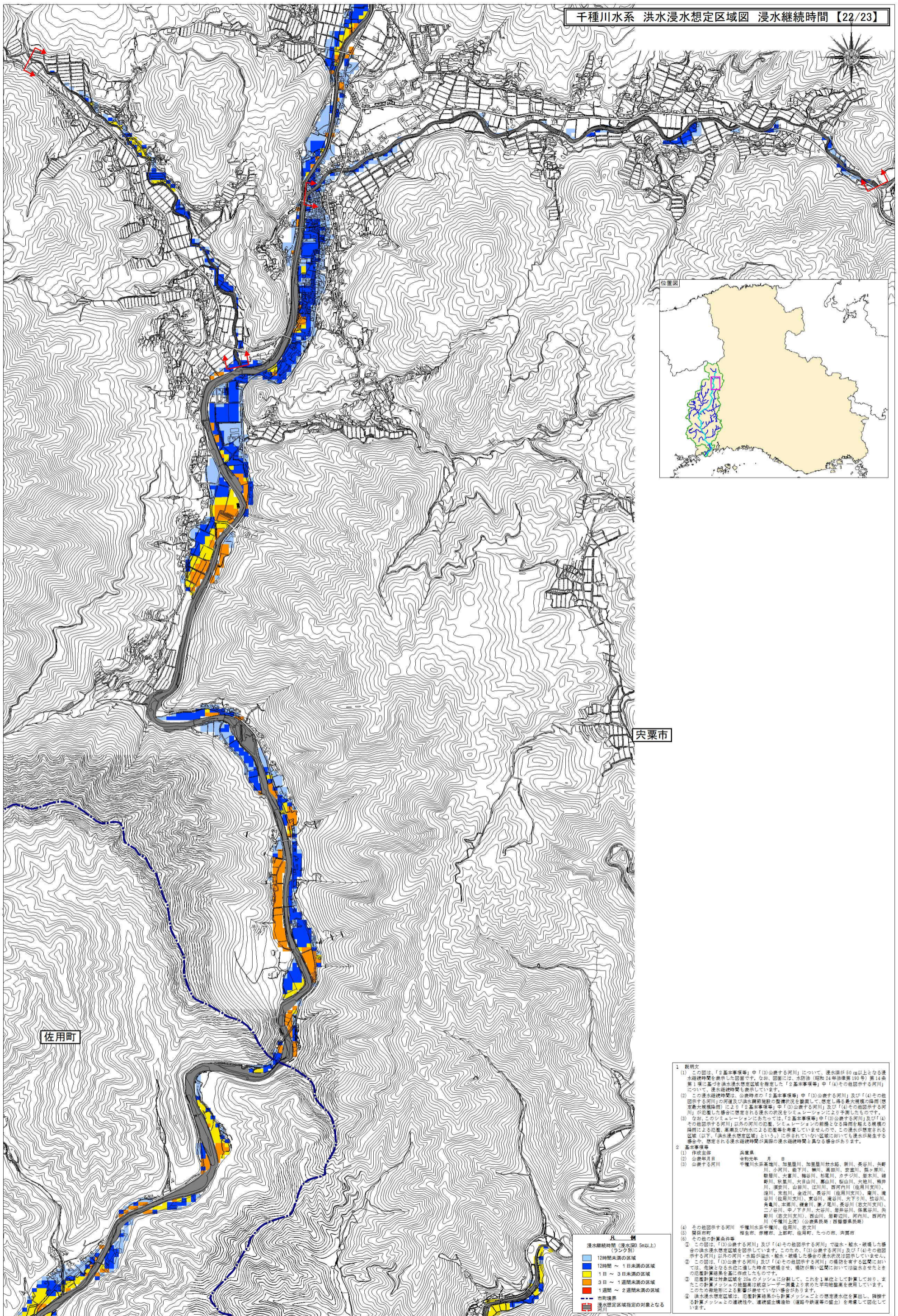
(4) その他公衆する河川 千種川水系千種川、佐用川、長谷川
 (5) 副都府 相生市、赤穂市、上野町、佐用町、たつの市、赤栗市
 (6) その他の計算条件等

① この図は、「(3)公衆する河川」及び「(4)その他公衆する河川」で治水・治水・破壊した場合の浸水浸水想定区域を算出しています。このため、「(3)公衆する河川」及び「(4)その他公衆する河川」以外の河川・水害が治水・治水・破壊した場合の浸水浸水想定区域は算出されません。

② この図は、「(3)公衆する河川」及び「(4)その他公衆する河川」の河川を有する区域においては、危険となる水位に達した時点で破壊させ、補修が早い区域においては浸水させたとときの浸水計算結果を算出したものです。

③ 浸水計算は地形データを25mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しており、またこの計算メッシュの地形データは経緯レーザー測量より求めた平均地形データを使用しています。このため地形による影響が表れていない場合があります。

④ 浸水浸水想定区域は、浸水計算結果から計算メッシュごとの浸水浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、連続浸水構造物(堤防や鉄道の盛土)を考慮して四角化しています。



凡例

浸水継続時間(浸水深)5m以上(ラング別)
12時間未満の区域
1日 ~ 1週間未満の区域
1日 ~ 3日未満の区域
3日 ~ 1週間未満の区域
1週間 ~ 2週間未満の区域
市町境界
浸水想定区域指定の対象となる河川

1 説明文

(1) この図は、「2基本事項」中「(3)公称する河川」について、浸水深が50cm以上となる浸水継続時間を表示した図面です。なお、図面には、水防法(昭和44年法律第193号)第14条第1項に基づき洪水浸水想定区域を指定した「2基本事項」中「(4)その他公称する河川」について、浸水継続時間も表示しています。

(2) この浸水継続時間は、公称時の「2基本事項」中「(3)公称する河川」及び「(4)その他公称する河川」の河床及び洪水浸水想定区域の整備状況を踏まえて、想定しうる最大規模の降雨(想定最大規模降雨)により「2基本事項」中「(3)公称する河川」及び「(4)その他公称する河川」が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションにあたっては、「2基本事項」中「(3)公称する河川」及び「(4)その他公称する河川」以外の河川の位置、シミュレーションの対象となる降雨を想定する規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域(以下、「洪水浸水想定区域」といふ)に示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2 基本事項

(1) 作成主体 兵庫県
 (2) 公称年月日 令和元年 月 日
 (3) 公称する河川 千種川水系高池川、加屋川、加屋川、加屋川、新川、長谷川、吉野川、小川、細下川、瀬川、高田川、安堂川、雲ノ尾川、新屋川、大谷川、梅谷川、杉谷川、カサシ川、岩木川、穂野川、新屋川、大目山川、葛山川、新山川、大池川、新井川、深谷川、山田川、江川川、西河内川(佐用川支川)、深谷川、赤谷川、金谷川、赤谷川(佐用川支川)、梅川、滝谷川(佐用川支川)、東谷川、滝谷川、大下川、長谷川、角尾川、本谷川、鎌倉川、栗ノ尾川、長谷川(吉野川支川)、二谷川、中下川、大谷川、岩谷川、梅谷川、赤野川(吉野川支川)、吉山川、岩野川、河内川、西河内川(千種川上流)(公認民営:西播磨県民営)

(4) その他公称する河川 千種川水系千種川、佐用川、吉野川
 (5) 関係市町 宍粟市、赤穂市、上野町、佐用町、たつの市、宍粟市
 (6) その他の計算条件等

① この図は、「(3)公称する河川」及び「(4)その他公称する河川」で治水・治水・破壊した場合の洪水浸水想定区域を算出しています。このため、「(3)公称する河川」及び「(4)その他公称する河川」以外の河川・水路が治水・治水・破壊した場合の浸水想定区域は表示していません。

② この図は、「(3)公称する河川」及び「(4)その他公称する河川」の堤防を有する区域においては、危険となる水位に達した時点で破壊させ、堤防が無い区域については浸水させたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。

③ 氾濫計算は地形データを25mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しており、またこの計算メッシュの地形高は航空レーザー測量より求めた平均地形高を使用しています。このため地形による影響が表れていない場合があります。

④ 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、連続堤防・連続物(堤防や鉄橋等の壁)を考慮して図化しています。